



PTAおやこあんぜん会

発行／(公財)富山県PTA親子安全会 編集／広報委員会

富山市舟橋北町7-1 富山県教育文化会館内 TEL (076)433-2094 FAX (076)433-2096 E-mail anzenkai@ch.mbn.or.jp

公益財団法人富山県PTA親子安全会 講演会(第6回富山県PTA会員大会)

平成30年11月24日(土) 県民会館ホール

子どもの善意を信じると、子どもは伸びる、子育てが楽で愉しくなる!

～ビリギャル家族の真実～ 橘 ころろ 氏

ベストセラーとなり映画化もされた「学年ビリのギャルが1年で、偏差値を40上げて慶応大学に現役合格した話」(株式会社KADOKAWA アスキー・メディアワークスから出版 著者 坪田信貴)のモデルとなったさやかさんの母親で、幼少期のつらい経験により、独自の熱い子育て論を持つ。自身も「ダメ親と呼ばれても学年ビリの3人の子を信じてどん底家族を再生させた母親の話」(同出版社)を出版する。



① 子供はみんな天才である

子供は、誰もがひらめき脳(わくわく脳)を持って生まれてきている。そんな子供も、大人の常識を押し付けるだけで簡単に天才でなくなってしまう。親が子供にかける言葉が、子供にとって重要なものである。その子供にある善意を信じてあげることによって、子供の自己肯定感が強くなる。「信じている」という言葉でも、子供が「脅迫」と感じるような「信じている」では全く結果が変わってしまう。

② 「being で褒める」

何かお手伝いをしてくれた時などは、「doing で褒める」。成績や表彰、持っているものなどを「having で褒める」。その子供の存在自体を褒める、認めること「being で褒める」。「勉強しなさい」を「私はあなたに勉強してほしい」に変えてみる。大人がかかる言葉ひとつで子供の人生が変わってくる。

③ 「怒らない」

自分の感情をコントロールしないで、しつこく称して子供に自分の感情をぶつけてしまう。「怒り」というものは二次感情で一次感情は「悲しみ」である。悲しみ・苦しみがあるから二次感情が生まれてしまう。怒りは「6秒ルール」といって、6秒間で最高潮に達するといわれている。過去には、夫婦の不仲であったり、自分が低迷している精神状態であったりと、大人の都合が原因で怒っていることが多くあった。親が怒りをコントロールし続けることによって子供たちは変わっていく。



④ ご主人からのメッセージ

娘を信じてやれなかったこと、息子に自分の夢の押し売りをしていたこと、これらのことに気が付いた時、怒ってばかりだった自分に気が付き、初めて子供たちに謝った。そこから自分の償いの人生が始まった。

講演会の感想

- 子供たちの人生は子供たち自身のものです。保護者の夢を押しつける存在でもなければ、保護者の感情のはけ口でもないと感じました。
- 私の不得意な部分について、とても良いアドバイスを頂きました。やはり、実践された方の生の声を聞くことができるのは、大変ありがたく「自分にもできるかも!!」と意欲に火が付きました。
- 今からでもこうありたいと思う理想の家庭を作っていくのは可能なのだと思わせてくれました。
- 失敗があつての成功があることをとても感じました。マイナスの感情はそのまま子供の心に入ってしまうすが、プラスの感情もまた然りと思いました。
- ご夫婦での話が聞けてよかった。子供の成長は親の成長だと感じました。

小さなケガ、小さな事故であっても、まず連絡を!!

平成30年度 災害報告 〈1・2学期分〉

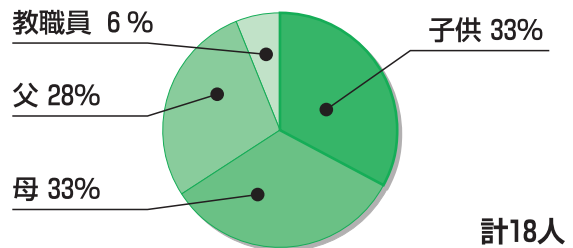
12月現在の災害報告は18件あり、昨年度同期と同数でした。

今年度は、高岡地区、小矢部地区、滑川・立山・上市地区で「安全教育研修会」を開催しました。教育啓発活動用の視聴覚教材の貸出しも昨年度に比べ大幅増加となり、16件のべ33作品を数えています。これからも、様々な機会を捉えてPTA活動における安全意識の向上と災害・事故等の未然防止に努めてまいります。

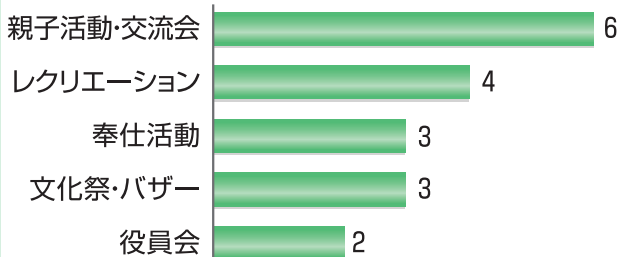
昨年同様、骨折の件数が最も多く、新たにアキレス腱を断裂するという事例が見られました。その多くはスポーツ関係です。活動の前には準備運動をしっかりとってください。



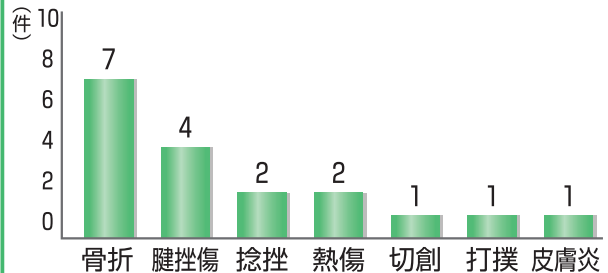
■ 受給者別割合



■ 活動・行事別件数



■ 傷病名別件数



寄付金にご協力ありがとうございました

PTA 親子安全会では、修学への意欲をもつ子供たちのより一層の支えとなるよう、就学奨励金を給付しております。この就学奨励金に充てる目的で、皆様からの寄付を募集しております。今年度は現在（2月15日）、22件41万5千円のご寄付をいただきました。今後も引き続き寄付金の募集をしておりますので、ご協力をお願いします。

ご寄付いただいた方々の一覧（法人・個人それぞれ五十音順、敬称略）

〈法人〉

- ・あおば税理士法人事務センター
- ・(有)協和不動産
- ・(有)肥田電気
- ・(株)新高清掃 代表取締役 金井武史（射水市）
- ・(株)辻建設
- ・(株)富山総合ビルセンター
- ・にのみやペットセンター（富山市）
- ・(株)松島工業

- ・おざわ歯科医院
- ・(株)オートボディテックノ富山
- ・(株)五万石 代表取締役 安井恒夫
- ・(株)鮮魚河瀬
- ・(株)富山いすゞ自動車
- ・(株)ニコウ産業 代表取締役 黒田康二
- ・ホンダセンター富山

〈個人〉

- ・梅田 一好
- ・大辻 知朗
- ・小泉 由和
- ・林 由希
- ・深松 茂
- ・村西多美子 他1名

私は親子安全会の理事となり、広報紙を二年近く担当させていただきました。しかし正直なことを言いますと、自分が理事になるまで「PTA 親子安全会」という組織があることすら知りませんでした。理事になることにより、親子安全会では見舞金や就学奨励金の給付、講演会やDVDの貸出しなど、役立つ事業がいくつもあることを知りました。これをお知らせしていただき、活用していただきたいと思います。この広報紙がその一助となることを祈念しつつ、この編集後記を読まれた方は、ぜひお知り合いの方にもご紹介をよろしくお願いします。

編集後記

- | | |
|-------|--------------|
| 委員 大城 | 委員 寺内 |
| 委員 宮坂 | 委員 真(朝日地区) |
| 委員 押田 | 委員 孝啓(魚津地区) |
| 委員 庄司 | 委員 梓(滑川地区) |
| 委員 吉川 | 委員 規宏(立山地区) |
| 委員 増川 | 委員 昌弘(富山地区) |
| 委員 瀬尾 | 委員 満博(富山地区) |
| 委員 大村 | 委員 邦生(小矢部地区) |
| | 委員 賢(砺波地区) |
| | 委員 光平(砺波地区) |
| | 委員 賢(魚津ブロック) |

平成三十年 度 広報委員紹介